

BIN¥CV.exe の集計/一覧表出力機能で使えるデータ項目の一覧です.

この一覧表項目の中身は患者属性データ(拡張子.txt のファイル)だけで計算できるもの, たとえば麻酔時間や薬剤投与量などと, バイタルサインデータ(拡張子.wna のファイル)を参照しないと計算できないもの, たとえば退室時 SpO₂ などの 2 種類に分けられます.

バイタルサインの計算には大量のデータ処理を伴うため, 時間がかかります.

バイタルサインや患者属性の計算方法については「設定ファイルの文法.pdf」の「関数」の項もあわせてお読みください.

ここに記載されていない計算を追加する際は「設定ファイルの文法.pdf」と「設定ファイルの書き方.pdf」をお読みください.

バイタルサイン参照値を計算された場合, 出力に要する時間は CPU の処理速度とディスクのアクセス速度で決まります.

2011年夏の時点で Pentium の Dualcore で, データをローカルディスクにおいて状態で, 2000例のバイタルサインのスキヤンに5~15分程度かかっていますが, データをネットワーク上に置くと, その数倍の時間がかかります.

計算時間はほとんどデータ転送速度で決まるといえます. 計算時間はかなりがんばって切り詰めました. (ドヤ顔)

しかし, Researchなどで, 数千例を一度に処理しようとして, 一回の計算に数時間かかろうとも文句は言わないでください. m(-o-;)m

患者属性値(術中を通じて普遍的な事柄)

ID 文字列

患者 ID です.

漢字姓名文字列

かな姓名文字列

姓名文字列

姓名は漢字姓名が入力されているときは漢字姓名と、漢字姓名が空欄のときはかな姓名と、同じものです.

性別文字列

男/女, M/F など

生年月日文字列

1986/7/15 や H1/3/3 など生年月日欄に入力されたままのものです.

年令値

1 年未満を小数で表した年齢です. 37 歳 3 ヶ月は 37.25 のように. (12 分の 1 刻みではありません)

年令文字列

生後 1 月以内は日数, 半年以内は週数, 4 歳以内は X 年 X 月, それ以上は年数のみ表示.

身長値

cm 単位の数値

身長文字列

cm 単位の右詰め整数値

体重値

kg 単位の数値

体重文字列

3kg 以下は少数以下 2 桁, 10kg 以下は少数以下 1 桁, それ以上は整数値.

ABO 型文字列

Rh 型文字列

血液型文字列

ABO 型文字列と Rh 型文字列を連結したものです. AB+ のように.

ASA 文字列

NYHA 文字列

科名文字列

病棟名文字列

術者名文字列 1

術者名文字列 2

術者名文字列 3

術者名文字列 4

麻酔科文字列 1

麻酔科文字列 2

麻酔科文字列 3

看護師文字列 1

看護師文字列 2

看護師文字列 3

臨工士文字列 1

臨工士文字列 2

術前病名文字列 1

術前病名文字列 2

術前病名文字列 3

予定術名文字列 1

予定術名文字列 2

予定術名文字列 3

術前評価文字列

術後病名文字列 1

術後病名文字列 2

術後病名文字列 3

実施術名文字列 1

実施術名文字列 2
実施術名文字列 3
術後評価文字列

記号(麻酔開始, 硬膜外穿刺などの開始/終了時刻あるいは単発時刻)

記録開始秒

秒で表す時刻はグリニッジ標準時 1970 年 1 月 1 日午前 0 時 0 分からの経過秒数(10 億秒以上の値です)
以下, 何々開始秒と終了秒はすべてこの意味です.
(このシステムを日本国外へ持ち出した場合, 時刻は現地時刻に変換して表示されます.)

記録終了秒

記録開始年月日時分

yyyy/mm/dd HH:MM の形式

記録終了年月日時分

yyyy/mm/dd HH:MM の形式

記録開始年月日

yyyy/mm/dd の形式

記録開始時分

HH:MM の形式

記録終了年月日

yyyy/mm/dd の形式

記録終了時分

HH:MM の形式

記録終了日

日付の数値のみ

記録秒値

記録開始から終了までを秒で表した数

記録分値

記録開始から終了までを分で表した数

記録時間

記録開始から終了までを HH:MM の形式で表したもの.

麻酔開始秒

麻酔終了秒

麻酔開始秒 1

麻酔終了秒 1

麻酔開始秒 2

麻酔終了秒 2

麻酔開始時刻

麻酔終了時刻

麻酔秒値

麻酔分値

麻酔時間

麻酔開始時刻 1

麻酔終了時刻 1

麻酔秒値 1

麻酔分値 1

麻酔時間 1

麻酔開始時刻 2

麻酔終了時刻 2

麻酔秒値 2

麻酔分値 2

麻酔時間 2

総麻酔時間

「××時間」と「総××時間」の違いは, 複数回の開始と終了があったばあい,
最も早い開始時刻から最も遅い終了時刻までの経過時間が, 「××時間」.
各経過時間の総計が, 「総××時間」です.

1つの症例で麻酔が複数回開始/終了することはないと思いますが、手術は複数科が並行して行うことがあります。手術時間として、どれか最初の手術が開始されてから最後の手術が終了するまでを取るか、全ての手術時間の合計値を取るかは施設によって異なると思います。

後者の場合に口外の顎の整復と整形の足の整復が1症例で同時並行に行われるようなときは、当然「総手術時間>総麻酔時間」になることもあるでしょう。

開始時刻と終了時刻の後ろに数字があるものとないものがあります。

例：麻酔開始時刻 と 麻酔開始時刻 1 のように。

数字なしの麻酔開始時刻は、複数回の開始があった場合の最も早い麻酔開始時刻を表します。同様に数字なしの麻酔終了時刻は複数回の終了があった場合の最も遅い

麻酔終了時刻を表します。(念のため、麻酔も2回開始/終了できるようにしました。(笑))

手術開始秒

手術終了秒

手術開始秒 1

手術終了秒 1

手術開始秒 2

手術終了秒 2

手術開始秒 3

手術終了秒 3

手術開始秒 4

手術終了秒 4

手術開始時刻

手術終了時刻

手術秒値

手術分値

手術時間

手術開始時刻 1

手術終了時刻 1

手術秒値 1

手術分値 1

手術時間 1

手術開始時刻 2

手術終了時刻 2

手術秒値 2

手術分値 2

手術時間 2

手術開始時刻 3

手術終了時刻 3

手術秒値 3

手術分値 3

手術時間 3

手術開始時刻 4

手術終了時刻 4

手術秒値 4

手術分値 4

手術時間 4

総手術時間

気管挿管開始秒

気管挿管終了秒

気管挿管開始秒 1

気管挿管終了秒 1

気管挿管開始秒 2

気管挿管終了秒 2

気管挿管開始秒 3

気管挿管終了秒 3

気管挿管開始秒 4

気管挿管終了秒 4
気管挿管開始時刻
気管挿管終了時刻
気管挿管秒値
気管挿管分値
気管挿管時間
気管挿管開始時刻 1
気管挿管終了時刻 1
気管挿管秒値 1
気管挿管分値 1
気管挿管時間 1
気管挿管開始時刻 2
気管挿管終了時刻 2
気管挿管秒値 2
気管挿管分値 2
気管挿管時間 2
気管挿管開始時刻 3
気管挿管終了時刻 3
気管挿管秒値 3
気管挿管分値 3
気管挿管時間 3
気管挿管開始時刻 4
気管挿管終了時刻 4
気管挿管秒値 4
気管挿管分値 4
気管挿管時間 4
総気管挿管時間
硬麻穿刺秒 1
硬麻穿刺秒 2
硬麻穿刺秒 3
硬麻穿刺秒 4
硬麻穿刺時刻 1
硬麻穿刺時刻 2
硬麻穿刺時刻 3
硬麻穿刺時刻 4
脊麻穿刺秒 1
脊麻穿刺秒 2
脊麻穿刺秒 3
脊麻穿刺秒 4
脊麻穿刺時刻 1
脊麻穿刺時刻 2
脊麻穿刺時刻 3
脊麻穿刺時刻 4
レベル確認秒 1
レベル確認秒 2
レベル確認秒 3
レベル確認秒 4
レベル確認時刻 1
レベル確認時刻 2
レベル確認時刻 3
レベル確認時刻 4
持続硬注開始秒
持続硬注終了秒
持続硬注開始秒 1
持続硬注終了秒 1

持續硬注開始秒 2
持續硬注終了秒 2
持續硬注開始秒 3
持續硬注終了秒 3
持續硬注開始秒 4
持續硬注終了秒 4
持續硬注開始時刻
持續硬注終了時刻
持續硬注秒值
持續硬注分值
持續硬注時間
持續硬注開始時刻 1
持續硬注終了時刻 1
持續硬注秒值 1
持續硬注分值 1
持續硬注時間 1
持續硬注開始時刻 2
持續硬注終了時刻 2
持續硬注秒值 2
持續硬注分值 2
持續硬注時間 2
持續硬注開始時刻 3
持續硬注終了時刻 3
持續硬注秒值 3
持續硬注分值 3
持續硬注時間 3
持續硬注開始時刻 4
持續硬注終了時刻 4
持續硬注秒值 4
持續硬注分值 4
持續硬注時間 4
總持續硬注時間
片肺換氣開始秒
片肺換氣終了秒
片肺換氣開始秒 1
片肺換氣終了秒 1
片肺換氣開始秒 2
片肺換氣終了秒 2
片肺換氣開始秒 3
片肺換氣終了秒 3
片肺換氣開始秒 4
片肺換氣終了秒 4
片肺換氣開始時刻
片肺換氣終了時刻
片肺換氣秒值
片肺換氣分值
片肺換氣時間
片肺換氣開始時刻 1
片肺換氣終了時刻 1
片肺換氣秒值 1
片肺換氣分值 1
片肺換氣時間 1
片肺換氣開始時刻 2
片肺換氣終了時刻 2
片肺換氣秒值 2

片肺換氣分值 2
片肺換氣時間 2
片肺換氣開始時刻 3
片肺換氣終了時刻 3
片肺換氣秒值 3
片肺換氣分值 3
片肺換氣時間 3
片肺換氣開始時刻 4
片肺換氣終了時刻 4
片肺換氣秒值 4
片肺換氣分值 4
片肺換氣時間 4
總片肺換氣時間
部分体外循環開始秒
部分体外循環終了秒
部分体外循環開始秒 1
部分体外循環終了秒 1
部分体外循環開始秒 2
部分体外循環終了秒 2
部分体外循環開始秒 3
部分体外循環終了秒 3
部分体外循環開始秒 4
部分体外循環終了秒 4
部分体外循環開始時刻
部分体外循環終了時刻
部分体外循環秒值
部分体外循環分值
部分体外循環時間
部分体外循環開始時刻 1
部分体外循環終了時刻 1
部分体外循環秒值 1
部分体外循環分值 1
部分体外循環時間 1
部分体外循環開始時刻 2
部分体外循環終了時刻 2
部分体外循環秒值 2
部分体外循環分值 2
部分体外循環時間 2
部分体外循環開始時刻 3
部分体外循環終了時刻 3
部分体外循環秒值 3
部分体外循環分值 3
部分体外循環時間 3
部分体外循環開始時刻 4
部分体外循環終了時刻 4
部分体外循環秒值 4
部分体外循環分值 4
部分体外循環時間 4
總部分体外循環時間
完全体外循環開始秒
完全体外循環終了秒
完全体外循環開始秒 1
完全体外循環終了秒 1
完全体外循環開始秒 2
完全体外循環終了秒 2

完全体外循環開始秒 3
完全体外循環終了秒 3
完全体外循環開始秒 4
完全体外循環終了秒 4
完全体外循環開始時刻
完全体外循環終了時刻
完全体外循環秒値
完全体外循環分値
完全体外循環時間
完全体外循環開始時刻 1
完全体外循環終了時刻 1
完全体外循環秒値 1
完全体外循環分値 1
完全体外循環時間 1
完全体外循環開始時刻 2
完全体外循環終了時刻 2
完全体外循環秒値 2
完全体外循環分値 2
完全体外循環時間 2
完全体外循環開始時刻 3
完全体外循環終了時刻 3
完全体外循環秒値 3
完全体外循環分値 3
完全体外循環時間 3
完全体外循環開始時刻 4
完全体外循環終了時刻 4
完全体外循環秒値 4
完全体外循環分値 4
完全体外循環時間 4
総完全体外循環時間

1症例で体外循環を4回も開始/終了することの医学的な妥当性についてはノーコメントです。

遮断開始秒
遮断終了秒
遮断開始秒 1
遮断終了秒 1
遮断開始秒 2
遮断終了秒 2
遮断開始秒 3
遮断終了秒 3
遮断開始秒 4
遮断終了秒 4
遮断開始秒 5
遮断終了秒 5
遮断開始秒 6
遮断終了秒 6
遮断開始秒 7
遮断終了秒 7
遮断開始秒 8
遮断終了秒 8
遮断開始時刻
遮断終了時刻
遮断秒値
遮断分値
遮断時間
遮断開始時刻 1

遮断終了時刻 1
遮断秒値 1
遮断分値 1
遮断時間 1
遮断開始時刻 2
遮断終了時刻 2
遮断秒値 2
遮断分値 2
遮断時間 2
遮断開始時刻 3
遮断終了時刻 3
遮断秒値 3
遮断分値 3
遮断時間 3
遮断開始時刻 4
遮断終了時刻 4
遮断秒値 4
遮断分値 4
遮断時間 4
遮断開始時刻 5
遮断終了時刻 5
遮断秒値 5
遮断分値 5
遮断時間 5
遮断開始時刻 6
遮断終了時刻 6
遮断秒値 6
遮断分値 6
遮断時間 6
遮断開始時刻 7
遮断終了時刻 7
遮断秒値 7
遮断分値 7
遮断時間 7
遮断開始時刻 8
遮断終了時刻 8
遮断秒値 8
遮断分値 8
遮断時間 8
総遮断時間

遮断に関しては、脳外科の複数個動脈瘤のテンポラリークリップでは、8回くらい行くかもしれません。

タケット開始秒
タケット終了秒
タケット開始秒 1
タケット終了秒 1
タケット開始秒 2
タケット終了秒 2
タケット開始秒 3
タケット終了秒 3
タケット開始秒 4
タケット終了秒 4
タケット開始時刻
タケット終了時刻
タケット秒値
タケット分値

タニケツ時間
タニケツ開始時刻 1
タニケツ終了時刻 1
タニケツ秒値 1
タニケツ分値 1
タニケツ時間 1
タニケツ開始時刻 2
タニケツ終了時刻 2
タニケツ秒値 2
タニケツ分値 2
タニケツ時間 2
タニケツ開始時刻 3
タニケツ終了時刻 3
タニケツ秒値 3
タニケツ分値 3
タニケツ時間 3
タニケツ開始時刻 4
タニケツ終了時刻 4
タニケツ秒値 4
タニケツ分値 4
タニケツ時間 4
総タニケツ時間

In/Out に関するもの

総漿質液量値
ポンプ前漿質液量値
ポンプ後漿質液量値
総膠質液量値
ポンプ前膠質液量値
ポンプ後膠質液量値
総輸液量値
ポンプ前輸液量値
ポンプ後輸液量値
総漿質液量
総膠質液量
総輸液量
ポンプ前漿質液量
ポンプ前膠質液量
ポンプ前輸液量
ポンプ後漿質液量
ポンプ後膠質液量
ポンプ後輸液量
総輸血量
総尿量
ポンプ前尿量
ポンプ後尿量
総出血量
総排液量

漿質液, 膠質液, 血液, 出血, 尿量, 排液 の区分は薬剤メニュー編集の際に入力されたグループ指定に基づきます。ポンプ前後の区別はトータルパーフュージョンのボトル交換で判断しています。必ずトータルパーフュージョン中に値を入力してください(輸液のボトルを替えるか, 途中締めを入力するか)。なお, 麻酔記録は, ポンプからの In/Out には関与しないものと考えています。

空気使用量
酸素使用量
笑気使用量

セボフルン使用量
イソフルン使用量
アルチバ[®]使用量 μ g
アルチバ[®]使用量 ml
フェンタ使用量 μ g
フェンタ使用量 ml
塩モビ使用量 mg
塩モビ使用量 ml

麻薬の使用量はミリリットル換算も用意しました。

ページ表記(パソコン画面と麻酔チャート紙面)

(ページに関する計算値は、FM.exe からの一覧表出力上では常に欠損値です。これは一覧表形式では各麻酔チャートのページ数という概念が無意味だからです。)

ページ序数

現在表示されている麻酔記録のページが何ページ目かを表します。

ページ左端秒

ページ左端時刻文字列

記号付帯情報(記号に付加される情報)

<麻酔終了>

終了応答

終了呼吸

終了握力

終了嘔吐

麻酔終了時の応答, 呼吸, 握力, 嘔吐の内容(-, +, ++など)

麻酔終了が複数回入力されたときは最後の麻酔終了の値が使われます。

<挿管>

挿管種類

挿管サイズ

挿管試行数

挿管カフ

挿管リーク

挿管深さ

<硬麻穿刺>

硬麻椎間

硬麻経路

硬麻針深さ

硬麻チューブ方向

硬麻チューブ深さ

硬麻髄液

硬麻血液

<脊麻穿刺>

脊麻椎間

脊麻経路

脊麻髄液

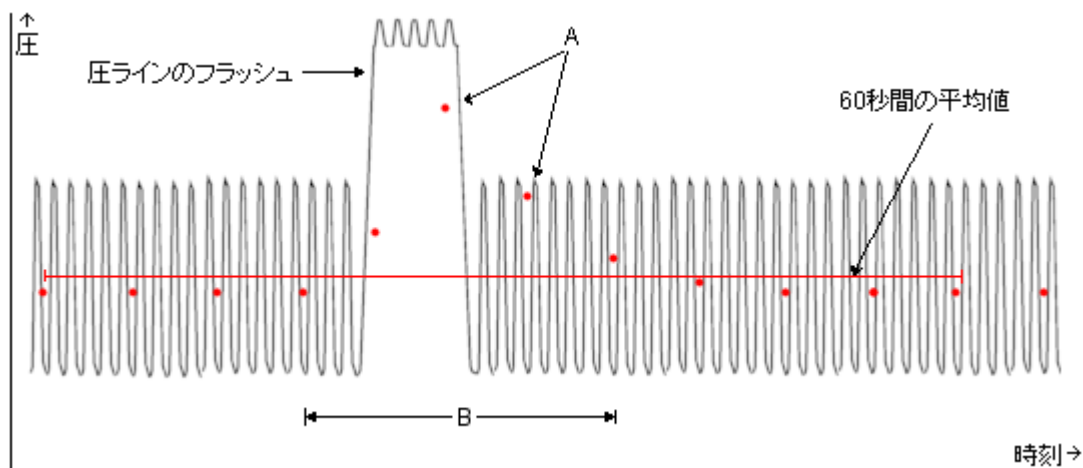
脊麻血液

それぞれ, 複数回入力されていた場合は最後の値を使います。

バイタルサインデータファイルを参照する項目

動脈圧フラッシュやゼロ点校正などのアーチファクトの除去について:

次の図の灰色線は観血圧波形、赤点は5秒ごとにハートモニタから送られてくる平均血圧値です。データは20秒毎(データの受信タイミングにもよるが、おおよそ4点づつ)の区間平均を用います。“最大値”を指定したときは、この20秒毎の区間平均の最高値を、また“最小値”を指定すると20秒毎の区間平均の最低値を算出します。何も指定しない(平均値)ときは、単純に各赤点の平均値です。ただし、それぞれの区間の両側20秒間も加えた合計60秒間の平均値の上30%または下50%の範囲から逸脱した値(下図A)を含む20秒区間(下図B)のデータは計算から除外します。この方法では圧波形の鈍りによる不正確な計測値や加圧バッグ内圧の低下によるガラダラフラッシュの影響を除外することはできません。圧ラインフラッシュは高圧で短時間に行ってください。ゼロ点校正も10~20秒以内をお願いします。圧ラインを使用しないときはトランスデューサとハートモニタの間の電線ははずしてください。そうしないと「血圧ゼロ」という値が麻酔記録に持続的に送られてしまいます。



入室時平均血圧秒 ← 入退室の血圧は、非観血値です。

入室時平均血圧値

入室時収縮期血圧値

入室時拡張期血圧値

入室時心拍数値

入室時 SpO2 値

退室時平均血圧秒

退室時平均血圧値

退室時収縮期血圧値

退室時拡張期血圧値

退室時心拍数値

退室時 SpO2 値

部分体外循環終了時平均血圧秒

部分体外循環終了時中心静脈圧値

部分体外循環終了時平均血圧値

部分体外循環終了時収縮期血圧値

部分体外循環終了時拡張期血圧値

部分体外循環終了時平均肺動脈圧値

部分体外循環終了時収縮期肺動脈圧値

部分体外循環終了時拡張期肺動脈圧値

部分体外循環終了時心拍数値

部分体外循環終了時 SpO2 値

麻酔中最低収縮期 NBP 値

麻酔中最低平均 NBP 値

麻酔中最低拡張期 NBP 値

麻酔中最低収縮期 ABP 値

麻酔中最低平均 ABP 値

麻酔中最低拡張期 ABP 値

麻酔中最低 SpO2 値

麻酔中平均 SpO2 値

*@file_name@

この症例のファイル名です。拡張子(. wna や. txt)は含まず

*@file_suffix@

この症例のファイル名のサフィックス(部屋番号や機番をあらわす文字列)部分です。

モニタ終了時と上書き保存時に計算される値 (バイタルサイン値)

以下の項目は各症例の終了時に計算して患者属性ファイル(???.wna)に転写されます。このほうが前項の計算(一覧表作成時に計算)より早く処理できます。ただしあらかじめ設定していません。retrograde な research などで麻酔終了後に新たな計算式などを書き加えても、計算できません。そのようなときには前項の「用時計算」をお願いします。

*入室時収縮期血圧値

*入室時拡張期血圧値

*入室時心拍数値

*入室時 SpO2 値

*退室時収縮期血圧値

*退室時拡張期血圧値

*退室時心拍数値

*退室時 SpO2 値

*麻酔中最低収縮期 NBP 値

*麻酔中最低拡張期 NBP 値

*麻酔中最低平均 NBP 値

*麻酔中最低収縮期 ABP 値

*麻酔中最低拡張期 ABP 値

*麻酔中最低平均 ABP 値

*麻酔中最低 SpO2 値

*ポンプ終了時収縮期血圧値

*ポンプ終了時拡張期血圧値

*ポンプ終了時平均血圧値

*ポンプ終了時収縮期肺動脈圧値

*ポンプ終了時拡張期肺動脈圧値

*ポンプ終了時平均肺動脈圧値

*ポンプ終了時中心静脈圧値